雑誌広告デジタル送稿

## JMPAカラー準拠 PDF 制作ガイド

#### 2016/2/1 改訂

Illustrator CS6 以上 InDesign CS6 以上 Acrobat XI 以上

対応版

雑誌広告デジタル送稿推進協議会 日本雑誌協会 日本雑誌広告協会 日本広告業協会

### CONTENTS





## JMPAカラー準拠PDF制作ルール

本ガイドで使用しているキャプチャーおよび文言は、Macintosh版 Adobe Creative Cloud 品から引用 しています。その他のOS・バージョンにおいて表記が異なる場合かありますか、アフリケーションのヘルプ 等を参照し、ガイドに記載の設定・手順と同じになるように制作進行をお願いします。

### 制作環境

#### □ データフォーマット

Mac版 / Windows版 Illustrator及び InDesign から書き出した PDF 形式。雑誌広告デジタル送稿推進協議会が配布する最新の [PDF 設定]を利用する。Acrobat Distiller やその他のアプリケーションから PDF を作成しない。

#### □ 使用システム

Illustrator・InDesign のバージョンに合わせ、それぞれ推奨される OS を使用する。

#### □ 使用ソフト

Adobe がテクニカルサポートする下記のバージョンのみ使用可とする。各アプリケーションは最新のバージョンにアップデートする。

Photoshop CS6 以上 Illustrator CS6 以上 InDesign CS6 以上 Acrobat Pro XI 以上

#### 各アプリケーションのバージョン確認方法

**Photoshop CC の場合** プルダウンメニュー [Photoshop CC] から [Adobe Photoshop CC について…] を選択 **Illustrator CC の場合** プルダウンメニュー [Illustrator CC] から [Illustrator について...] を選択

**InDesign CC の場合** プルダウンメニュー [InDesign CC] から [InDesign について...] を選択 **Acrobat Pro DC の場合** プルダウンメニュー [Acrobat Pro] から [Adobe Acrobat Pro DC について] を選択

Adobe Acrobat Pro DC







※Windows の場合はメニューバー [ヘルプ]→[(各アプリケーション)について] で確認する

#### □ ウイルスチェック

必ずウイルスチェックをしたメディアを使用する。

#### □ データ圧縮

原稿データを圧縮ソフトで圧縮しない。

#### □ファイル名

レイアウトデータ、配置データのファイル名は、半角カタカナと半角記号を使用しない。アンダーバー[\_]及び拡張子のドット[.]は使用可。 文字数は、拡張子を含め 31 文字以内とする。

#### □ データ量

原稿データのデータ量は 600MB 以下にする。

#### □ プリフライト

作成した [JMPA カラー準拠 PDF] は、雑誌広告デジタル送稿推進協議会が配布する最新の [プリフライトプロファイル] を用い、 Acrobat Pro DC (Acrobat Pro XI)でデータのプリフライトを実施し、不備のない事を確認する。



## JMPAカラー準拠PDF制作ルール/Photoshop



( ок

(キャンセル

RLE (高速保存、ファイルサイズ大)

#### ■カラーモード

CMYK、グレースケール、モノクロ2階調を使用する。RGB、ダブルトーン、カスタムカラー等は使用しない。

#### ■画像解像度

! 多値画像は最終出力解像度が290~450dpi、二値画像は1000~3000dpiにする。 拡大縮小率は多値、二値画像共に80~120%とする。 画像のトリミングに関して 画像データはPhotoshopで適切な範囲にトリ ミングし、データを軽くした上でIllustrator、 クリッピングパス InDesignに配置することを推奨。 トリミングの目安としては、総面積比の200% 程度までとする。 クリッピングパスの[平滑度]は、0.2デバイスピクセル クリッピングバス ※マスク処理されて隠れている範囲が大きい に設定する。 パス: パス1 画像データは、不必要にデータが重くなり、作 OK 業効率が低下します。 平滑度: 0.2 デバイスピクセル キャンセル 画像データを修正した際は、レイアウトデータ を再保存する。 ICCプロファイル 保存: 🗌 複製を保存 | 注釈 ICCプロファイルの埋め込みはしない。 □ スポットカラー アルファチャンネル レイヤ・ カラー 校正設定を使用:作業用 CMYI □ カラープロファイルの埋め込み: Japan Color 2001 Coated [カラープロファイルの埋め込み]のチェックは外す TAC値(総網点量) TAC値(総網点量)は320%以下にする。 情報 = Σ: **C** : 84% 320% Ø.M : 83% ð. 73% Y : K : 80% ■画像の保存形式 ・ 画像データのフォーマットは、PSD(Photoshopネイティブ形式)、EPS、TIFFを使用する。 ※PSD形式推奨 ・レイヤーは統合する。 Photoshop上で文字を扱う場合は、文字が350dpiでラスタライズされ、がたつきが生じる恐れがありますのでご注意ください。 EPS、TIFF形式は以下のルールに従い、適切に使用する。

EPS形式 TIFF形式 保存時の[EPSオプション]で、 保存時の[TIFFオプション]で、 ・ [エンコーディング]は、 [ASCII85]を選択する。 **①**  
 ・ [画像圧縮]は [なし]または [LZW]、 [ZIP]を選択する。
 ・
 ・[ハーフトーンスクリーンを含める]のチェックを外す。 ※JPEG圧縮は不可。 [トランスファー関数を含める]のチェックを外す。 TIFF オプション 0 「ポストスクリプトカラーマネジメント」のチェックを外す。 画像圧縮 ピクセルの順序 )なし ● インターリーブ (RGBRGB) ・ 「画像補間方式]のチェックを外す。 O LZW ● チャンネルごと (RRGGBB) Ø EPS オプション ) ZIP バイト順序 プレビュー: TIFF (8 bit/pixel) JPEG ок O IBM PC 面質 最高 Macintosh 0 エンコーディング: ASCII85 キャンセル ファイル (大) レイヤーの圧縮 ハーフトーンスクリーンを含める トランスファー関数を含める 画像ピラミッドを保存 ZIP (低速保存、ファイルサイズ小) 0 ポストスクリプトカラーマネジメント 透明部分を保持 レイヤーを破棄してコピーを保存 ベクトルデータを含める 画像補問方式

## JMPAカラー準拠PDF制作ルール/IIIustrator



#### ■ 原稿サイズ・裁ち落とし・塗り足し・カラーモード

新規ドキュメント作成時またはドキュメント設定画面にて仕上がりサイズをページサイズとして設定する。 裁ち落としを天地左右3mm(雑誌により例外あり)に設定する。 カラーモードをCMYKに設定する。 載ち落とし部分には塗り足しを正しく設定する。(雑誌により例外あり) ④



JMPAカラー準拠PDF制作ルール



#### トンボ

Illustrator上で発生させるトンボ (トリムマーク) は使用不可。 トンボはPDF保存時に[PDF設定]に規定されている設定を元に自動発生するため、原稿内に手動で作成する必要がない。



#### ■カラー設定

[編集]メニューの[カラー設定]の[設定]で[Adobe® Illustrator® 5.5をエミュレート]は使用しない。 ①
[カラーマネジメントポリシー]のCMYKは[カラー値を保持 (リンクされたプロファイルを無視)]を選択する。
②

作業用スペース					
	RGB : Adob	e RGB (1998)		-	
	CMYK : Japa	Color 2001 Coated		•	
		したに時間 マック フレオアレオ			
フロファイ 埋め込みプロフ	「ルの木一致 : ≧ 開く 7ァイルなし : ☑ 開く	ときに確認 ときに確認	514.1推188		

#### ■効果メニュー

[効果]メニューの[ドキュメントのラスタライズ効果設定]の[カラーモード]を[CMYK]に、[解像度]を[その他 350ppi]に設定する。



#### ■レイヤー・オブジェクト設定

テンプレートレイヤー、非表示レイヤー、非印刷レイヤー、ロックレイヤー、非表示オブジェクト、ロックオブジェクトの設定はしない。

## JMPAカラー準拠PDF制作ルール/Illustrator



#### ■使用色

CMYK、グレースケールのみ使用。RGB、スポットカラー(カスタムカラー)は使用不可。 原稿データ内に不要な版の色指定はしない。

#### ■ パターンの分割

パターンを使用している場合は、分割・拡張を行う。



フォントはエンベッドせず、全てアウトライン化する。フォントデータを含む孤立点は、原稿データ内に入れない。

#### ■ オーバープリント

📕 м 🖉

@ 🔳 Y 👌

フォント

墨ベタ(K100%)のオブジェクトは全てオーバープリント設定を行う。色網のオブジェクト・画像にオーバープリント設定は不可。



がノセになる場合があるので、注意が

必要です。

## JMPAカラー準拠PDF制作ルール/IIIustrator



#### ■配置素材

画像の配置は[ファイル]メニューから[配置]を選択して行い、他のアプリケーション上でコピーしたオブジェクトはIllustratorファイル上にペーストしない。配置できる形式はPhotoshop(CS6以上)で作成したPSD、EPS、TIFF形式のみ。画像は全て埋め込む。



#### ■TAC値(総網点量)

全てのオブジェクト・画像のTAC値(総網点量)を320%以下にする。P18を参考に確認をしてください。

#### IllustratorファイルをInDesignに使用する場合の保存方法

InDesignに使用するIllustratorのファイル形式は以下の設定のIllustrator形式のみ使用可能。下位保存されたデータは使用不可。





- ・8.5pt未満のヌキ文字を使用すると、本機印刷時にツブレなど発生する場合があります。
- ・0.3pt未満の罫を使用すると、本機印刷時にカスレなど発生する場合があります。
- ・10%未満の平網を使用すると、本機印刷時に再現されない場合があります。

<データ制作に関する注意事項>

## JMPAカラー準拠PDF制作ルール/IIIustrator

#### ■特殊ページ制作方法

#### 小枠原稿

新規ドキュメント作成時またはドキュメント設定画面にて仕上がりサイズをページサイズとして設定する。 裁ち落としを天地左右3mm(雑誌により例外あり)に設定する。 カラーモードをCMYKに設定する。 載ち落とし部分には塗り足しを入れない。(雑誌により例外あり) ④





.

1.



#### ■ 原稿サイズ・裁ち落とし・塗り足し

見開きページにはチェックを入れない。 新規ドキュメント作成時またはドキュメント設定画面にて仕上がりサイズをページサイズとして設定する。 裁ち落としを天地左右3mm(雑誌により例外あり)に設定する。 印刷可能領域は天地左右0mmに設定する。 載ち落とし部分には塗り足しを正しく設定する。(雑誌により例外あり) ⑤





#### ■トンボ

レイアウトデータ内にオブジェクトトンボは使用不可。トンボはPDF保存時に[PDF設定]に規定されている設定を元に自動発生するため、 原稿内に手動で作成する必要がない。

#### ■カラー設定

[編集] メニューの [カラー設定] で [Adobe<sup>®</sup> InDesign<sup>®</sup> 2.0 CMSエミュレートオフ] は使用しない。 〔カラーマネジメントポリシー] のCMYKは[カラー値を保持 (リンクされたプロファイルを無視)]を選択する。 **②** 



#### ■透明ブレンド領域の設定

[編集]メニューの[透明ブレンド領域の設定]を[ドキュメントのCMYK領域を使用]に設定する。



#### ■レイヤー・オブジェクト設定

非表示レイヤー、非印刷レイヤー、ロックレイヤー、ロックオブジェクトの設定はしない。

#### ■使用色

CMYKのみ使用。RGB、スポットカラー(カスタムカラー)は使用不可。 原稿データ内に不要な版の色指定はしない。

#### フォント

フォントはエンベッドせず、全てのフォントを[書式]メニューの[アウトラインを作成]を行いアウトライン化する。 フォントデータを含む孤立点は、原稿データ内に入れない。

アウトラインを取る方法によって、文字間にずれが発生する場合があります。





#### ■オーバープリント

墨ベタ(K100%)のオブジェクトは全てオーバープリント設定を行う。色網のオブジェクトにオーバープリント設定は不可。 ※InDesign上のオブジェクトを[黒]スウォッチで作成するとPDF書き出し時に自動でオーバープリント処理されます。 墨ベタの抜き・色網をノセる場合はP7を参照してください。 プリント属性 ✓塗りオーバープリント ✓ 線オーバープリント - 印刷しない [ウインドウ]から[プリント属性]を選択し、K100%のオブジェクト □ 間隔オーバープリント に対して、正しくオーバープリントの設定を行ってください。 InDesign環境設定[黒の表示方法]を以下の設定にしてください。意図しない仕上がり結果になる可能性があります。 環境設定 −歳
 インターフェイス
 テネスト
 紙度なチネスト
 紙度なりまえト
 新企と常規係
 グリッド
 ガイドとペーストボード
 大学やグリーストボード
 取文和・デュック
 た不当
 大学の
 ション
 ストニットニア・ダー
 ション
 ストニットニア・ダー
 ストニットニア・ダー
 大学の
 ション
 ストニットニア・ダー
 大学の
 ホニタダー 黒の表示方法 RGB およびグ ールデバイスでの黒の表示オブショ 画面表示を正しくする為に[すべての黒を正確に表示]を選択してください。 出力結果を正しくする為に[すべての黒を正確に出力]を選択してください。 スクリーン: すべての黒を正確に表述 プリント/書き出し: すべての黒を正確に出 Aa Aa 「黒]スウォッチを100%でオーバープリントを選択してください。 ☑ [黒] スウォッチを 100% でオーバープリン [黒]スウォッチで作成したオブジェクトは自動でオーバープリントが適用されます。 詳細
 詳細
 詳細を表示するには、見出しの上にポインターを聞いてください アクノロジーブレビュー 文字編みプリセットの表示設定

#### ■配置素材

画像・素材の配置は[ファイル]メニューから[配置]を選択して行い、他のアプリケーション上でコピーしたオブジェクトはInDesignファイル上 にペーストしない。配置できる形式は、Photoshop (CS6以上)で作成したPSD、EPS、TIFF形式及び、Illustrator (CS6以上)で作成した Illustrator形式のファイルのみ。IllustratorEPSや下位保存されたデータは使用不可。

InDesignに貼り込んだ画像データ・素材データはリンク配置、埋め込み配置どちらでも可。

レイアウトデータ



#### TAC値(総網点量)

全てのオブジェクト・画像のTAC値(総網点量)を320%以下にする。P18を参考に確認をしてください。

PDF作成方法はP15へ



#### ■特殊ページ制作方法

小枠原稿

見開きページにはチェックを入れない。①

新規ドキュメント作成時またはドキュメント設定画面にて仕上がりサイズをページサイズとして設定する。 裁ち落としを天地左右3mm (雑誌により例外あり) に設定する。 印刷可能領域は天地左右0mmに設定する。 <mark>裁ち落とし部分には塗り足しを設定しない。(雑誌により例外あり)</mark> ⑤



ID

JMPAカラー準拠PDF作成方法

## JMPAカラー準拠PDF作成方法/IIIustrator

#### AdobePDFプリセットを読み込み

[雑誌広告送稿用\_200909]及びAdobeソフトウェア に同梱されている[雑誌広告送稿用]は使用できません。 雑誌デジ送ナビhttp://www.3djma.jp/より最新の「PDF 設定」をダウンロードしてご利用ください。 ※Illustrator・InDesignのどちらかで設定を行えば同一のプリセットを共通で使用できます。



#### PDF書き出し

規定の「PDF 設定」を利用して、Illustrator から最終送稿PDF データを保存する。 最終送稿PDF データのフォーマットはPDF 形式、作業中のデータ保存はIllustrator ネイティブのAi 形式を利用する。 Acrobat Distillerやその他のアプリケーションからは送稿用PDFデータを作成しないでください。



Adob

## JMPAカラー準拠PDF作成方法/**InDesign**



#### ■ AdobePDFプリセットを読み込み

[雑誌広告送稿用\_200909]及びAdobeソフトウェア に同梱されている[雑誌広告送稿用]は使用できません。 雑誌デジ送ナビhttp://www.3djma.jp/より最新の「PDF 設定」をダウンロードしてご利用ください。 ※Illustrator・InDesignのどちらかで設定を行えば同一のプリセットを共通で使用できます。

ファイル 編集 レイアウト 書詞	弐 オブジュ	PDF 書き出しフリセット	
新規 開く Bridge で参照 最近使用したファイルを開く	● 0% 0%了	プリセット:  PDF/X-1a2001(日本)   PDF/X-32002(日本)   PDF/X-42008(日本)  新規	http://www.3djma.jp/h
閉じる 保存 別名で保存 チェックイン 複製を保存 復帰	₩W ₩S ①₩S ℃₩S	[フィス温賀] (現ハファイルウイズ) ブリセットの説明: 高度度出辺用 Adobe POF 文庫の作成に使用します。印刷時の濃質を 最大規に保っことができます。テスクトップブリンタでの印刷または ブルーフ用に通しています。この設定で作成された POF ファイルは、 別名で保存…	雑誌デジ送ナビ 量新の [PDF書き出し設定(joboptions)] をダウンロード
Adobe Stock を検索 配置 CC Libraries から配置 XML を読み込み	жD	プリセットの設定内容: PDF プリセット:(高品質印刷) 互動性: Acrobat 5 (PDF 1.4) 従帰基準: たし ▶ 一般	
PDF 書き出しプリセット	▶ 定義	<ul> <li>▶ 圧縮</li> <li>▶ トンボと載ち落とし</li> </ul>	TOPTIONS
1. [編集]メニューから [PDF書き出しプリセット]の[定	義]を選択します。		<ul> <li>○○○○○.joboptions</li> <li>joboptionはダブルクリックしても 取り込まれません。[読み込み] ボタンから [PDF 設定] を読み込んでください。</li> </ul>

2. [読み込み] ボタンをクリックし、ダウンロードした規定の [PDF 設定] を読み込んでください。

#### ■ PDF書き出し

#### 規定の「PDF 設定」を利用して、InDesign から最終送稿PDF データを保存する。 Acrobat Distillerやその他のアプリケーションからは送稿用PDFデータを作成しないでください。



Adobe

JMPAカラー準拠PDFプリフライト

## JMPAカラー準拠PDFプリフライト/Acrobat

#### ■プリフライトの実施

[雑誌広告送稿用\_200909]・[雑誌広告送稿用\_201101C]・[雑誌広告送稿用\_201406C]及びAdobeソフトウェア に同梱されている[雑誌 広告送稿用]は使用できません。規定のJMPAカラー準拠PDF専用プリフライトプロファイルを用いて、最終送稿PDFデータの検査を行う。

#### プリフライトの実行



Å

約は再度

## JMPAカラー準拠PDFプリフライト/Acrobat



[オーバープリントプレビュー]や[出力プレビュー]の[色分解プレビュー]や[カラー警告プレビュー]を活用して、意図したノセヌキ結果となっていることを確認する。

#### ■オーバープリントの確認(1)

オーバープリント再現をシミュレーションする方法



#### ■オーバープリントの確認(2)

オーバープリント箇所の確認



#### ■オーバープリントの確認(3)

#### 分版での確認



- [出力ノレビュー]ハネルの[ノレ 2. 各版を個別にノレビューして意 ビュー]の[色分解]を選択します。 図したノセヌキの結果となってい るかを確認してください。
- K100%Overprint



CMYK全版を表示 ブラック版を非表示
 3. ブラック版の表示を解除してノセの設定を確認した状態。
 上記例では「ブラック100%のオーバープリント」が適切に設定されていることが
 確認できました。



## JMPAカラー準拠PDFプリフライト/Acrobat



#### ■TAC値(総網点量)が320%を超えている箇所の確認方法

プリフライト結果で「このページのTAC値が320%を超えている」とエラー表示された場合に関わらず、すべての原稿に対して [ツール]メニューの[印刷工程]にある[出力プレビュー]を用いてTAC値の検証を行う。 レジストレーショントンボ以外の320%を超えている部分を確認し、画像データ・レイアウトデータの修正を行ってください。 ※シミュレーションプロファイルとインテントされたプロファイルを同じにしてください。設定が異なる場合、表示結果が著しく異なります。 注意してください。

1. [ツール]メニューの[印刷工程]を開き[出力プレビュー]をクリックし[出力プレビュー]パネルを表示させます。



#### ■プリフライトレポートの作成

プリフライト実施後、全ての確認作業(仕上がりサイズ、オーバープリント状況、TAC値の目視確認、セーフティ・塗り足し有無) で問題がないことを確認した上で、プリフライトレポートを作成・プリントアウトして送稿メディアに添付する。



# 送稿セット作成・出力見本について

#### ■送稿(入稿)4点セット

#### □メディア

1原稿1メディアとし、次のメディアを使用する。

CD-R:700MB 以下(CD-RW は不可) / DVD-R:4.7GB 以下(DVD-RW は不可)

送稿メディア (CD-R・DVD-R) には、PDF 原稿とプリフライトを実施したプリフライトレポート (P18参照) だけを収め、レイアウトに埋め込んだ 画像データや原稿の素材データは同梱しない。



#### □什様書

カラー原稿は「JMPA カラー準拠PDF 仕様書」、モノクロ原稿は「モノクロ(グレースケール)PDF仕様書」を使用する。 仕様書に記載事項を正確に記入し、プリントアウトして添付する。※仕様書のファイルは、送稿メディア内に含めない。

#### □プリフライトレポートの添付

最終送稿PDF データに問題がないことを確認した上で、プリフライトレポートをプリントアウトして送稿メディアに添付する。 プリフライトレポートPDF データも送稿メディア内に同梱する。



不要なファイルが同梱されている

#### □出力見本

送稿メディアの最終送稿PDFデータをPostScript対応プリンターを使用した原寸出力物(拡大もしくは縮小は不可)を添付する。 出力はPDFの内容に応じてカラー出力・モノクロ出力を行い、出力見本であることを出力物に明記する。



#### <送稿4点セットに関する注意事項>

送稿4点セットに色見本の添付は不可。JMPAカラー運用では、印刷会社のDDCP(色管理された 出力機)を基準として印刷を行っているため、添付は不可となっています。 (掲載色を事前に確認する場合は、制作段階でJMPA カラーに準拠したDDCPを活用し色確認を おこなってください。)

担当者名

ラベルイメージ(例)

[雑誌広告デジタル送稿]
 「JMPA カラー準拠 PDF」デジタル制作ガイド
 Illustrator CS6以上 / InDesignCS6以上 / Acrobat XI以上 対応版
 2011 年1月14日改定 2016年2月1日改訂
 雑誌広告デジタル送稿推進協議会

#### 注意事項

- ■本制作ガイドの一部または全部を雑誌広告デジタル送稿推進協議会の事前承諾なしに改編することを禁じます。
- ■本制作ガイドに記載された内容は最終送稿PDFデータまでの運用情報の提供を目的としておりますが、予告なしに変更されることがあります。
- 国内で発行される雑誌における、雑誌広告専用の送稿データは、カラー原稿の場合はCMYKデータのみで、モノクロ原稿の場合はグレースケール データのみです(RGBデータは一切不可)。従って、送稿データのガイドとして、画像データに関する記述・表示はカラー/モノクロそれぞれCMYK/グ レースケールを基準として解説しています。
- ■本制作ガイドにはPhotoshop編がありますが、これはあくまでも画像処理が完了し、最終送稿PDFデータを保存する場合の解説であることをご了 承ください。
- ■雑誌広告のデジタル送稿推進を目的に作成された本制作ガイドは、雑誌広告専用の仕様および内容となっています。 他の媒体でのご使用は出来ませんので充分ご注意ください。 Apple、Macintosh、MacOSはApple Inc.の商標で、米国および各国で登録されています。 Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。 Adobe Illustrator、InDesign、Photoshop、AcrobatおよびPostScriptはAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。 その他すべてのブランド名および製品名は個々の所有者の登録商標もしくは商標です。